

放射線と食の安全について学習



5月18日、都路公民館事業「福寿草大学」の開講式と第1回定例講座が都路公民館で開かれ、32人が参加しました。

開講式の後に開かれた定例講座では、東京大学大学院農学生命科学研究科の二瓶直登准教授を講師に迎え、「放射線と食の安全」と題して講話をしていただきました。参加者は日頃の疑問を聞いたりして、改めて放射線や食品との関係などについて学習しました。

認定こども園わかさ

園児から市に花をプレゼント

6月12日、認定こども園わかさ(船引町)の園児5人が市役所を訪れ、本田市長に花束をプレゼントしました。

同園では毎年、「花の日」(6月第2日曜日)に合わせて市内の各事業所などを訪れ、日頃の感謝を込めて花束をプレゼントしています。

園児は「いつもありがとうございます。」と本田市長に感謝の言葉を述べて、笑顔で花束を手渡しました。

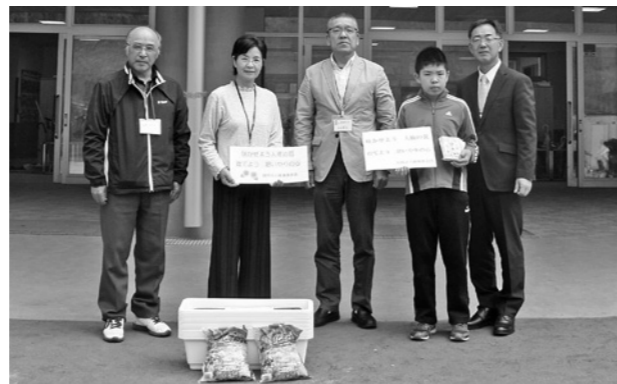


人権の花運動

花を育てて思いやりの心を

5月18日、人権啓発活動事業「人権の花運動」として、人権擁護委員が市内8小学校に花の種、プランター、培養土を贈りました。この事業は、お互いに協力して花を育てることを通して、情操を豊かにし、思いやりの心を育み、人権尊重についての理解を深めることを目的に行われています。

人権擁護委員は各小学校の児童に、「お互いに協力し、きれいな花を咲かせてください」と手渡しました。(写真：大越小学校での活動)



田村市体育協会

功労者・優秀選手を表彰



5月22日、田村市体育協会は市役所で総会の開催に合わせ、平成28年度田村市体育協会表彰を行いました。

表彰を受けたのは次の方と団体です。(敬称略)

- スポーツ功労者賞
松崎一男(田村市体育協会役員)
- 優秀選手賞(団体)表彰
田村市ゲートボールチーム
(代表：田村市ゲートボール協会 安瀬義正会長)

グリーンパーク杯バレーボール大会 試合できる喜び

5月14日、田村市スポーツ少年団都路支部主催の都路グリーンパーク杯争奪スポーツ少年団バレーボール大会が、古道体育館ほか2会場で開催されました。県内各地から24チームが出場し、行司ヶ滝ブロックと五十人山ブロックに分かれて熱戦を繰り広げました。



▲感謝を込めて選手宣誓をする選手代表

子どもたちは日頃の練習の成果を発揮し、元気に、明るく、最後まで諦めないでボールを追いかけました。指導者、保護者、そして地域の方々に感謝しながら、バレーボールをプレーできる喜びを噛みしめていました。

市内のチームでは、滝根スポーツ少年団(滝根町)が行司ヶ滝ブロックで3位に入賞しました。

行政相談委員 退任者に総務大臣感謝状を贈呈

5月15日、総務省福島行政評価事務所主催の退任行政相談委員総務大臣感謝状贈呈式が市役所で行われました。今年3月31日付けで行政相談委員を退任した2人に、矢部勝彦所長から総務大臣感謝状が手渡されました。長年にわたって田村市担当の行政相談委員を務め、国民と行政とのパイプ役として、行政に関する苦情、意見要望などの相談を受け付け、その解決に尽力されました。

退任したのは次の方々です。(敬称略)

- 伊藤忠義(写真：右から2人目、
委嘱期間：平成18年4月～平成29年3月)
- 橋本ユリ子(写真：左から2人目、
委嘱期間：平成21年4月～平成29年3月)



都路 行政区対抗ソフトボール大会 青空のもとで熱戦!

5月28日、都路町スポーツ振興会・都路公民館共催の第10回都路町行政区対抗ソフトボール大会が、都路運動場で開かれました。恵まれた天候のもと、町内11行政区から参加した12チームがトーナメント形式で戦いました。選手・応援者合わせて約350人が来場し、繰り広げられる熱戦に大いに盛り上がりました。結果は次のとおりです。

- 優勝…セブン(第7区、写真左)
- 準優勝…10区エナジー(第10区、写真右)
- 第3位…下道ノ内・石黒(第6区)、1区B(第1区)

